



## 新しい年を迎えて

三篠地区社会福祉協議会

会長 水戸川 旭

新年あけましておめでとうございます。

平素は三篠地区社会福祉協議会(三篠社協)の実施する事業及び活動にご理解ご協力を賜り、心からお礼を申し上げます。

今年は西区民まつり、三篠公民館まつり(熊田館長報告)を紹介させていただきます。

西区民まつりは平成29年度で33回を迎え、松井広島市長をはじめ、西区選出の県会議員・市議員、平口洋衆議院議員、そして各種団体、事業所等の代表者及び18地区社会福祉協議会会長をはじめとする関係者、多数の地域住民の皆様が一堂に会し、盛大に開催されました。

会場(広場)に出店した業者も昨年を大きく上回り、最後に体育館で実施した「餅まき」行事も参加者が多く、大変盛り上がり、「西区は一つ」だという思いを強く感じられた、感動のイベントとなりました。今年も西区各地区挙げて多数の皆様にご来場いただき、楽しい一日にしたいと思っております。

新しい年を迎え「みんなで支え合う最高のまちなみささ」の更なる進化を目指し、共に元気で楽しく、奉仕を進めたいと思います。

皆様方のさらなるご健康とご発展を祈念申し上げます。すべてに感謝!

## 目頃のご活用と

### 「三篠公民館まつり」に感謝!

三篠公民館長 熊田 一雄

三篠地区の皆様方には平素から公民館をわが町の拠点としてしっかり御活用いただくとともに、何かと公民館運営にお心づかいをいただいておりますこと、本当にありがとうございます。

私は平成29年4月に当館に就任し、三篠社協をはじめ子ども会や体協の総会・懇親会に出席させていただきました。どの会も多くの関係者が参加され活気に溢れていることに驚きました。

さて、11月11日(土)、12日(日)の二日間にわたり開催しました「第35回三篠公民館まつり」では、多くの地域団体やボランティア、会場の設営・運営・撤去、交通整理など運営関係者、延べ150名を超える中広中学校の生徒さん等々の大活躍に支えられ、大盛況のうちに無事終えることができました。

公民館は「集う」「学ぶ」「結ぶ」「広げる」役割を担っているといわれていますが、公民館まつりは、まさにその役割を果たす大事な行事です。今回も公民館に集い・学ぶ公民館利用グループ(約100)が、日頃の活動の成果をステージや作品展示で発表し、多くの来場者に観ていただき、さらなる研鑽の意思を結ぶとともに、地域の方々と交流し、その効果として人と人が結ばれ、活動を広げることができました。



地域の皆様とともに三篠小学校合唱部の「それ行けカーブ」大合唱

大芝小学校吹奏楽団の大人顔負けの演奏、三篠小学校合唱部の子どもたちの元気な歌声、アンジュヴィオレ広島の「親子サッカー体験会」、子ども会や女性会をはじめとする多くの団体の方々による様々なバザー等々、実に多種多様に繰り広げられました。皆様、本当にありがとうございました。





## 高齢者福祉部会の活動

三篠地区民生委員・児童委員協議会

高齢者福祉部会長 片岡 智

当協議会には、高齢者福祉部会、障がい者福祉部会、児童福祉部会、生活福祉部会の4部会が設けられており、各委員はいずれかひとつの部会に所属し、西区民児協の各部会員として研修等に参加して、それぞれの専門性に応じた見識を深めるよう活動を行っています。

平成29年度の高齢者福祉部会は「介護施設の現状と課題及び地域としての関わりについて」と「元気でいつまでもくらするように、地域包括ケアシステム」の二つのテーマの研修会と「救命救急」の実技実習に参加いたしました。こうした研修会等の活動は毎月行われる三篠民児協の定例会で報告を行い、各委員に情報の提供と成果の共有を行っています。

また三篠民児協において高齢者福祉部会の主催で「地域包括ケアシステムの概要と新しい制度について」をテーマとして、広島市の職員の方を講師としてお迎えし勉強会を開催し、介護予防・日常生活支援総合事業や高齢者いきいき活動ポイント事業などの新しい事業への理解を深めたところです。こうした部会活動を日々の民生委員活動に生かせるよう努力していきいたいと思っています。

我々民生委員・児童委員は民生委員の立場はもとより、三篠地区社協の民生部員としての重責も担わせて頂いております。三篠社協会員の皆様と共に、「みんなで支え合う最高のまち みささ」のさらなる高みを目指し進んで参りたいと思います。



## 三篠小学校だより

広島市立三篠小学校

校長 岡崎 美佐子

三篠地区は三滝山や太田川などの自然や、横川商店街など体験活動を推進できる数多くの施設があり、本校の児童は三篠の地で暮らしておられる方々との交流を通して様々なことを学ばせていただいております。

そこで、生活科や総合的な学習の時間には、地域の方々に三篠の町について多方面から教えていただきながら学びをすすめ、学んだことの成果を毎年秋の学習発表会で披露させていただいております。

今年度は、2年生が三篠の町探検で地域の方々とふれあうことを通じて感じた商店街の方々の優しさを、3年生は三篠のまちのやさしさを見つける活動を通して福祉について考えたことを、4年生は太田川のことを調べる学習を通して環境を守るために自

分たちにできることを、5年生は三篠神社や三瀧寺のことを調べまた三篠の歴史について学び、平和について自分たちの言葉でのメッセージを、6年生は地域の方々の三篠の町への熱い情熱をお聞きし、自分たちの住んでいる三篠の町を誇りに大切にしようという気持ちを発表しました。これらの学習を通して、子どもたちはこれまで以上に三篠の町を好きになり大切にしようと感じていると思います。



## 三篠学区子ども会一泊研修

(平成29年8月19~20日)

三篠学区子ども会育成協議会

会長 杉山 信司

山口県秋吉台青少年自然の家に44名の元気な子どもたちと一泊研修を行いました。

2日間とも天候に恵まれ、最初に訪れた景清洞では通年15℃の少し寒い鍾乳洞探検。続いて探検コースへ！明かりの無い道をヘッドライトのみでドキドキしながら終点無事到着後、ヘッドライトを消し、真の暗闇を体験することが出来ました。



景清洞にて記念撮影

宿舎に戻り、大理石を使ったキーホルダークラフトへ。夢中になって磨き、綺麗に仕上がったキーホルダーをうれしそうに見せてくれる子どもたちの笑顔が観られたとき、育成者として、企画してよかったと思う瞬間です。

夜はキャンプファイヤーの時間。歌に踊りに、各グループが考えぬいたスタンツ。最後の火文字はみんなできめた「きずな」。点火で浮き上がったその言葉をずっと忘れずにいてもらいたいと願いつつ、時間はあっという間に過ぎました。

2日目は秋吉の自然に「やっほ」の挨拶からはじまりました。空気の澄んだ早朝の森の中に子どもたちの声がやまびことなり響きわたりました。北山ハイキングでは、前日の疲れはどこに？とみんな元気に頂上到着。展望台から見るカルスト台地は思い出に残ったことでしょう。

一泊研修は共同生活を通して規則や責任を重んじ、あたたかく豊かな人間関係を学ぶことを目的としています。この2日間子どもたちは仲間と協力し自分達の手だけで目的を達成することによって大きく成長できたのではないのでしょうか。

# 三篠学区体育協会(体育部)活動報告



三篠学区体育協会

会長 滝山 瑞枝

- 4/16(日) 町民親善大運動会・・優勝：山手町
  - 5/14(日) 三篠体協総会
  - 5/28(日) 西区民スポーツ大会  
優勝：ソフトボール部、ペタンク部
  - 6/11(日) ピンポン大会(個人戦)
  - 7/30(日) 西区優勝ペタンク部
  - 9/17(日) 町内対抗グラウンドゴルフ大会  
優勝：横川三丁目
  - 10/8(日) 市スポーツ・レクリエーションフェスティバル  
区対抗の部：西区優勝、ペタンク部優勝
  - 10/9(月) 体育の日の行事(歩け歩け運動等)
  - 1/21(日) 新年互例会(H30年度行事報告会)
  - 2/4(日) ファミリーウォーキングinみささ
  - 3/11(日) ペタンク大会(個人戦)
- その他：横川ふしぎ市・育成会まつりのお手伝い、  
カープ優勝パレード・全国都道府県対抗男子  
駅伝大会の沿道整理等ボランティア活動  
の実施。

## ANGEVIOLET広島2018スタート

NPO法人広島横川スポーツカルチャークラブ

森島 誠司



チャレンジリーグに降格し、一年でのなでしこリーグ2部昇格を目指し、リーグを戦った2017シーズンでしたが、後半良い戦いを見せながらも残念ながら5位で昇格を逃しました。

## UNITED WE STAND



下部組織であるU-18チームは広島県リーグA 3位と大学生チームと互角の戦いを見せてくれました。また、全日本ユース選手権では中国予選1位となり、大阪での全国大会へ出場します。2018シーズ

ンは「UNITED WE STAND」のスローガンのもと、貞清健一新監督、主に育成世代を担当する東博樹前監督、コーチ、スタッフが一致団結し、なでしこ2部リーグへの復帰を目指します。今年も、地域の皆様の温かいご支援をお願いします！

### (三篠学区体協男子サッカー一部始動のお知らせ)

女子サッカーチームに続き、昨年4月より男子サッカー部が創設されました。毎週日曜日の19時から21時まで、三篠小学校のグラウンドで10代~50代のメンバーが楽しくプレーしています。初心者も大歓迎ですから、ぜひ、一緒に蹴りましょう！



## 高齢者いきいき活動 ポイント事業制度発足 —対象は70歳以上—

広島市では、高齢者の社会参加を効果的に促進するためのきっかけづくりとして、高齢者が行うボランティア活動や健康づくり・介護予防に取り組む活動の実績に基づきポイントを付与し、集めたポイント数に応じて奨励金を支給する事業を開始しました。多岐にわたる活動がポイントに反映されるため、詳細は所属の町内会長にお問い合わせください。

### 山手町「あゆみ会」のお話

三篠社協老人福祉部長

(あゆみ会会長) 向井 進



約380世帯が居住する山手町町内会で、お年寄りを主会員とし、町内会活動に精進参加している「あゆみの会」は、町内会夏祭り・盆踊り練習・日帰り行楽・とんど・そうめん流し・亥の子等々町内行事に奮闘・協力してきました。

#### 山手町：健康たいそうの会

さらにあゆみ会会員の健康・長寿を願って、平成28年8月6日(土)から、中広地区地域包括センター職員様のご指導により、いきいき健康100歳体操(名称：健康たいそうの会)を始めました。こうした活

動画をビデオ撮影し、NHK広島のマイビデオ番組に投稿したところ、採用・放映されました。

これがきっかけで、毎回20名前後のお年寄りが参加し、第1・第2・第3土曜日13:30から約1時間楽しく100歳体操を実施することになりました。第4土曜日には、近所のグループホームの入居者とともに「山手町まめに暮らそう会」に参加しています。

また、平成29年9月からは、体操前の15～20分間、町内在住の方を講師に手話を練習しています。



## 町内会長就任のご挨拶

竜王町町内会長 川崎 博行

平成29年4月の町内会総会で、町内会長に就任しました。今までは、副会長という立場で町内会活動に参加していましたが、今度は会長ということで、身の引き締まる思いで、桑原前会長のご指導を頂きながら進めてまいります。

さて、竜王町は太田川放水路と山に挟まれた狭い場所ですが、20数年前に大規模マンションが建ち、若者世帯が急激に増えました。長く竜王町にお住まいの方、そして新しく住まれた方との調和をとりながら、大人や高齢者の方には、安心・安全で快適な町内環境を、子ども達には、明るく自由で元気に、いろいろなことにチャレンジできる、大らかな雰囲気の中で育っていける、楽しく大人になっても住みたい町内環境づくりを心掛けたいと思います。

これからも、わからないことも多いと思いますが、関係者の皆様のご協力を頂きながら、微力ではございますが、快適な地域づくりに貢献していきたいと思います。



## 三篠地区社会福祉協議会 役員名簿

(平成29～30年度)

役職	部署名	氏名(町内会長等)	
会長		水戸川 旭(西区社協会長)	
副会長	総務・公衆衛生部部长	桑原 量	
	民生部部长	久保田 蓋世	
	地域福祉推進委員	久保田 守	
	総務部副部长	熊野 博(打越町町内会長)	
	体育部部长	滝山 瑞枝	
理事		神村 登紀恵(西消防団女性消防隊長)	
	経理部部长	高津 明伸(横川商店街連合会会長)	
	防災部部长	沢井 昌一(三篠町二丁目町内会長)	
	緑地(環境)アドバイザー	若宮 登(楠木町一丁目町内会長)	
	町内会長		寺岡 武(三篠町一丁目町内会長)
			馬場 伸之(横川町一丁目町内会長)
			沖田 清輔(横川町二丁目町内会長)
			山口 孝(横川町三丁目町内会長)
			横山 卓二(横川新町町内会長)
			友廣真理子(スカイプラザ横川自治会長)
			勝部 郁夫(中広町三丁目町内会長)
			高田 恭三(三滝町町内会長)
			田中 正志(三滝本町一丁目町内会長)
			石田 守(三滝本町二丁目町内会長)
		太田 博文(三滝観音台町内会長)	
		森島 誠司(山手町町内会長)	
		川崎 博行(竜王町町内会長)	
		老人福祉部部长	向井 進
		女性部部长	高田 清子
	青少年育成部部长	宮本 政宜	
	子ども会育成部部长	杉山 信司	
	母子福祉部部长	室積 久代	
	更生保護部部长	砂原 克規	
	交通防犯部部长	松前 卓三	
	広報部部长	三好 康之	
	小学校PTA会長	野上 光康	
参与	三篠公民館長	熊田 一雄	
監事		馬場 伸之	
		沖田 清輔	

## 編集後記

「三篠のふくし通算26号」は三篠地区社会福祉協議会会員の皆様の日常活動の一端を紹介する内容を中心に編集いたしました。会員の皆様からの原稿や忌憚のないご意見、感想をお寄せ下さい。



広報部広報委員会 代表 三好 康之  
委員 栗栖 教二  
委員 森島 誠司